

JIS

鋼製ドラム用口金

JIS Z 1604 : 2017

(JSDA/JSA)

平成 29 年 1 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 船舶・物流技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	増 井 忠 幸	東京都市大学名誉教授
(委員)	今 村 剛	一般財団法人日本海事協会
	梅 崎 重 夫	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
	大 森 彰	一般社団法人日本船主協会
	越 野 滋 夫	公益社団法人日本包装技術協会
	小 菅 文 雄	一般社団法人日本産業機械工業会
	酒 田 義 矢	一般社団法人日本パレット協会（ユーピーアール株式会社）
	高 瀬 健一郎	一般社団法人日本産業車両協会
	寺 内 伸 雄	日本貨物鉄道株式会社
	徳 田 雅 人	公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
	永 嶋 功	公益社団法人全日本トラック協会
	三 谷 泰 久	一般財団法人日本船舶技術研究協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 28.12.25 改正：平成 29.1.20
官 報 公 示：平成 29.1.20
原 案 作 成 者：ドラム缶工業会

（〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 TEL 03-3669-5141）
一般財団法人日本規格協会
（〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530）

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会（部会長 酒井 信介）
審議専門委員会：船舶・物流技術専門委員会（委員長 増井 忠幸）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課（〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 寸法, 材料及び仕上げ	2
4.1 口金のねじ山の呼び有効径及びピッチ	2
4.2 口金の寸法及び材料	2
4.3 口金の仕上げ	3
5 設計及び構造	3
5.1 フランジ	3
5.2 プラグ	3
5.3 キャップシール及びオーバーシール	3
5.4 ラベルリング及び保護リング	3
6 品質及び試験方法	3
6.1 外観	3
6.2 ねじ部	3
6.3 プラグの気密性	3
7 表示	4
附属書 A (規定) 八角ベースの口金 (A 形口金)	5
附属書 B (規定) のこ (鋸) 歯状ベースの口金 (B 形口金)	15
附属書 C (規定) 八角 (G2) / 六角 (G ³ / ₄) ベースの口金 (C 形口金)	23
附属書 D (参考) 締付けジグ	30
附属書 E (参考) 締付けトルク	33
附属書 JA (規定) 口金のねじ寸法, ねじ寸法試験及び検査用ねじ限界ゲージ	35
附属書 JB (参考) 検査用ねじ限界ゲージに対応する口金ねじの寸法	37
附属書 JC (参考) JIS と対応国際規格との対比表	38
解 説	42

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、ドラム缶工業会（JSDA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS Z 1604:2006** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、平成 30 年 1 月 19 日までの間は、工業標準化法第 19 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS Z 1604:2006** によることができる。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

鋼製ドラム用口金

Plugs and flanges for steel drums

序文

この規格は、2002 年に第 1 版として発行された **ISO 15750-3** を基に、国内で一般的となっている技術との整合をとるため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所、**附属書 JA** 及び**附属書 JB** は、対応国際規格にはない事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JC** に示す。

1 適用範囲

この規格は、鋼製ドラム用の圧入形フランジタイプの口金について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 15750-3:2002, Packaging—Steel drums—Part 3: Inserted flange-type closure systems (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0202 管用平行ねじ

注記 対応国際規格：**ISO 228-1**, Pipe threads where pressure-tight joints are not made on the threads—Part 1: Dimensions, tolerances and designation (MOD)

JIS B 0254 管用平行ねじゲージ

注記 対応国際規格：**ISO 228-2**, Pipe threads where pressure-tight joints are not made on the threads—Part 2: Verification by means of limit gauges (MOD)

JIS G 3115 圧力容器用鋼板

JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯

注記 対応国際規格：**ISO 3573**, Hot-rolled carbon steel sheet of commercial and drawing qualities (MOD)

JIS G 3141 冷間圧延鋼板及び鋼帯

注記 対応国際規格：**ISO 3574**, Cold-reduced carbon steel sheet of commercial and drawing qualities (MOD)

JIS G 3303 ぶりき及びぶりき原板

注記 対応国際規格：**ISO 11949**, Cold-reduced tinmill products—Electrolytic tinplate (MOD)

JIS G 3313 電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯